



金田琳さん 広報編集委員を離任 長年ご貢献いただきありがとうございました

「循環あいち」を日頃よりご愛読いただき誠にありがとうございます。

3年間広報編集委員として、微力ながらサポートさせて頂きましたが、今回をもって、広報編集委員会から退く運びとなりました。

読者の皆様並びに広報編集委員の皆様、大変お世話になりました。

私は愛知県青年部会長として広報編集委員にも参加させて頂きました。

「循環あいち」は今まで何気なく読んでいましたが、実際制作に携わり、ここまで時間をかけて作り上げているとは思いませんでした。

日によっては2時間以上議論をして、構成を決める日もあり、素直に関心をしました。

親会の数ある委員会のひとつではありますが、皆様は仕事の合間をぬって毎月集まっています。

貴重な時間を頂戴している以上、毎回おなじみの内容で構成するのではなく、読んで率直に楽しい企画で今後進めていただくと、より良い広報誌になると思います。

時代は目まぐるしく変化しています。

仮想通貨、NFT、メタバース、WEB 3、インターネットから次の時代へと移行します。

デジタルインフラの技術革新が進む中、アナログの良さは忘れてはならないと思います。

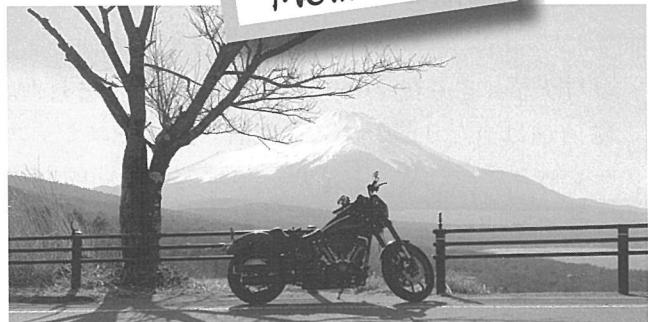
デジタルが苦手を理由にアナログに固執するのはナンセンスですが、正しい理解をした上で、ぜひ新時代でもアナログ広報誌の良さを愛産協会員に伝え続けてください。

今後はこれまでの経験を生かし、青年部、各委員会で培ったネットワークを基盤に産業廃棄物業界の発展のために尽力してまいります。



金田 琳 氏
サンコーリサイクル（株）

Memories



「循環あいち」121号
(2021/10/20 発行)

「趣味俱楽部」再開
に愛車の Harley-Davidson をご披露していただきました。



「循環あいち」112号
(2019/7/20 発行)

青年部総会で新会長に就任され「次世代の活躍が望まれていますので、事業を通じて皆様と共に成長し期待に応えていきます。」と挨拶をされました。



金田琳さん広報編集委員会に若い力を注いでいただき、誠にありがとうございました。

青年部会長として、若い視点での発言やアイデアそして、自らの情報提供による「趣味俱楽部」の復活もありました。本誌は事業に関わる堅い内容が多い中、「趣味俱楽部」は登場者の普段見えない一面をご紹介し、ほっと一息できるページです。金田さんのメッセージにあった“読んで率直に楽しい企画”そのものですね。デジタル社会の中でのアナログ回帰もいいものです。

広報編集委員会を離任されるのは大変残念ではあります BUT 今後の益々ご活躍を期待し、協会への更なるご協力を引き続き宜しくお願い申し上げます。

(一社) 愛知県産業資源循環協会副会長
広報編集委員長 中野兼司